

「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名(生駒市立 生駒中学校)



実施期間

2019年 4月16日～4月26日

実施内容

「本に親しんでもらおう！」

4月16日に図書委員会を開き、今年度の活動目標や活動内容について話し合いました。今年度もおすすめの本を図書館通信で紹介したり、何か図書室でイベントを開催したりすることになりました。

今回は4月23日から4月26日までの期間、図書室の本の貸出冊数を2冊から5冊にしました。また、図書委員長から、4月23日の給食時に放送で本に親しむ機会にしようという内容の呼びかけがありました。



また、1年生を対象に図書室のオリエンテーションを行いました。図書室の利用の仕方や本の分類番号についての説明を受け、子どもたちは実際に本を借りました。

オリエンテーション時には、学校司書がストーリーテリングを行いました。

今年度も一人一冊「読書通帳」を配布し、生徒の読書活動の推進を図っています。



児童生徒の様子

図書室のオリエンテーション後、1年生も本をたくさん借りに来ています。特にお昼休みには1年生から3年生まで多くの生徒が本を借りたり、学習漫画を読んだりしています。どの生徒もとても穏やかな時間を過ごしています。

今年度から、本格的に朝の読書の時間が始まったこともあり、本を借りる生徒が増えています。子ども読書の日を含む一週間は、貸出冊数が5冊だったので、喜んで借りている生徒もいました。

備考

「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名(生駒市立 生駒南中学校)



実施日・実施期間

2019年 4月 18日～ 5月 20日

実施内容

「 図書館開き 」

4月18日(木)

新1年生を対象に「南中図書館のしおり」を使って、図書館の利用方法、マナーを説明。また、図書館クイズを行い、日本十進分類法、本の並び方、探し方、背ラベルの見方を説明した。読書や図書館に苦手意識のある生徒に、本を読むことへのハードルを少しでも低くし、読書の楽しみを知ってもらうため、今年度は、南中で実施している「朝の読書」についての説明に時間をかけた。「みんなでやる」「毎日やる」「好きな本でよい」「ただ読むだけ」というルールと、3年間の中学校生活の間に、図書館をたくさん利用してもらって、1人1人にぴったりの夢中になれる本に必ず出会えることをアピールした。

「 先輩たちのおすすめ本 」

4月8日(月)～5月20日(月)

平成30年度の3学期に1～3年生にアンケートを取り、おすすめの本のベスト5を集計し学年毎に発表。「朝読」の本選びに役立つように、おすすめ本は、南中図書館にないものは市の図書館から団体貸し出しし、特集コーナーや、別置コーナー、窓際などに学年毎に展示した。

「 朝の読書人気ランキング 」

4月8日(月)～5月20日(月)

(株)トーハン調べによる、全国中学校の2019年度朝の読書人気本ランキングを利用し、1位～20位までの本と、「中学生の物語を読む」「面白い物語を読む」「ノンフィクション」「エッセイ・新書」「海外文学」などのおすすめ本を展示。

児童生徒の様子

「図書館開き」今年度、「朝の読書」と読書への苦手意識のある生徒へのアピールが少し届いたようで、1年生の図書館利用がオリエンテーション後、増えている。本はきらいと言いながら、友達と図書館に来てくれる生徒には、なるべく読みやすい本を紹介したりして、図書館に来ることを楽しんでくれることを期待している。

「先輩たちのおすすめ本」「朝の読書人気ランキング」

「朝の読書」で読みやすそうな短編集やライトノベルが多く借りられる中、展示本の中から、面白そうな本を手に取り、借りる生徒も多く好評のようである。

備考

「朝の読書人気ランキング」は5月31日まで継続

「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名(生駒市立 生駒北小中学校)



実施期間

2019年 4月18日 ~ 5月12日

実施内容

「日本十進分類法をマスターしよう！」

生駒北小中学校は、小学校と中学校の図書室が一体化しています。なので、中学新1年生にオリエンテーションをする場合、図書室の使い方や配置の説明をする必要はありません。そこで、国語の教科書にも載っている日本十進分類法の説明に力点を置き、背ラベルの読み方を理解し日本中どこの図書館でも本を探せるように指導しています。

今年は、絵本を使って日本十進分類法を説明しました。

生駒市図書館北分館の協力を得て、0類から8類までに分類できる絵本を30冊借り受けました。

生徒一人一人に絵本を配り、自分だったらどんな分類番号をつけるか考えてもらいました。どうしてその分類にしたかの理由や、絵本を分類してみた感想も書いてもらいました。

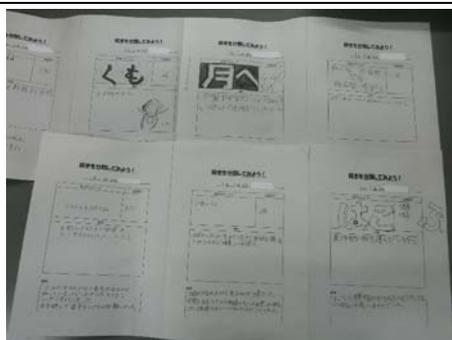
分類の資料や書架などを参照したり、先生や司書に質問したりして、一生懸命取り組んでくれました。

最後に司書が分類した表も渡して、自分の分類と比べてもらいました。

連休前の期間は5冊貸し出しにしたので、オリエンテーション後、大勢の生徒がたくさん本を借りていきました。



児童生徒の様子



本によっては分類に迷う難しいものもありましたが、皆頑張って考えてくれました。意外な発想をする生徒もいて、新鮮な発見もありました。

感想の欄には、難しかったがほかの本も分類してみたいと書いた生徒が何人もいて、楽しんで学んでくれたことが伝わってきました。

備考

「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名(生駒市立 緑ヶ丘中学校)



「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名(生駒市立 鹿ノ台中学校)



実施期間

2019年 4月 15日～ 5月 13日

実施内容

「図書室に行くと、なにかいいことがある」

鹿ノ台中学校図書室は、いつもなにか発見がある図書室を目指しています。

・お楽しみ袋のコーナー

去年1年間、たくさん本を借りた生徒に声をかけ、おすすめの本を選んでもらいました。一言コメントをカードに書いて袋に結び付け、本そのものは見えないようにして貸し出しました。カードは「超共感読んで!!読んで!!読んで!!」「人類諸君に問う「命の意味とは」「彼女と僕の嘘を見抜け。」など工夫を凝らした文言にシールや色ペンなどでカラフルにデザインしてくれました。

・1年生にオリエンテーション

新1年に図書室の使い方や本の配置などを説明しました。鹿中オリジナルおみくじにはお薦め本と配架場所、分類番号が書いてあるので、希望者にはおみくじを引いてもらい、楽しんで図書室の配置や日本十進分類法を理解してもらえるようにしました。

・図書委員によるエコ本の選定

鹿中はエコ活動に力を入れているので、図書委員会も毎年エコ本を選んで展示しています。今年は本にポップを付けました。

・連休が長いこともあり、5冊貸出を実施しました。



児童生徒の様子



お楽しみ袋は関心を持つ生徒が多く、中には何回も貸し出される袋もあり、返却を待っている生徒もいます。また、自分が薦めた本の袋が貸し出されたことに気付いた生徒が、とてもうれしそうにしていたのも印象的でした。先に借りた生徒が「これ良かったよ」と友だちに薦めることも多くあり、生徒同士のコミュニケーションにも役立ったようです。

←貸し出されてだいぶ寂しくなったコーナー

備考

「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名(生駒市立 上中学校)



「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名(生駒市立 光明中学校)



「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名(生駒市立 大瀬中学校)

